



二松学舎創立145周年記念事業



国際政治経済学部・文学部・東アジア学術総合研究所合同シンポジウム

共催：JSPS科研基盤(S)18H05218※

※科研基盤(S)「尊厳概念のグローバルスタンダードに向けた理論的・概念史的・比較文化論的研究」



「論語と算盤」の真実

日本近代史の中の渋沢栄一

日時：2021年11月27日(土) 10時30分～17時00分 (受付開始 10時)

会場：二松学舎大学1号館2階 201教室 (先着100名) オンライン併用

※100名以上のご来場があった場合、別会場で配信をご覧いただくことになります。

プログラム

開会挨拶・趣旨説明

第1部 近代日本の国際関係

10時30分～12時00分

■特別講演■

「近代日本の万国公法(The Law of Nations)との出会い」

小和田 恆 (二松学舎大学名誉博士)

■報告■

「渋沢栄一と国際秩序観」

佐藤 晋 (二松学舎大学国際政治経済学部長・同教授)

第2部 「論語と算盤」の真実 日本近代史の中の渋沢栄一

13時00分～17時00分

■挨拶■

■基調講演■

「栄一、論語を説く」

小島 毅 (東京大学教授)

■報告■

「『論語と算盤』の漢学的意味」

牧角悦子 (二松学舎大学東アジア学術総合研究所長・文学部教授)

「渋沢栄一の自己語り—『雨夜譚』を中心に—」

林 英一 (二松学舎大学文学部専任講師)

「渋沢栄一と近代金融制度」

今井悠人 (二松学舎大学国際政治経済学部専任講師)

「渋沢栄一と鉄道事業」

菊地宏樹 (二松学舎大学国際政治経済学部専任講師)

「渋沢栄一と斯文会から近代漢学を考える」※ 動画配信

町 泉寿郎 (二松学舎大学日本漢学研究センター長・文学部教授)

総合討論／閉会挨拶



論語と算盤図 (渋沢史料館蔵)

入場無料

予約不要



○東京メトロ 東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
○JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分
※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

オンライン配信の詳細は、
二松学舎大学ホームページをご確認ください。
<https://www.nishogakusha-u.ac.jp>